

開催実施要項

- 1 大会名 第41回福岡県高等学校新人陸上競技対校選手権大会
兼第37回全九州高等学校新人陸上競技対校選手権大会福岡県予選大会
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会 福岡陸上競技協会
- 3 後援 福岡市教育委員会
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟陸上競技専門部
- 5 期日
(1) 競技 第一日目 令和元年9月22日(日) 10時 競技開始
第二日目 令和元年9月23日(月祝) 10時 競技開始
(2) 閉会式 令和元年9月23日(月祝) 16時20分～(予定)
- 6 会場 博多の森陸上競技場
福岡市博多区東平尾公園2-1 TEL 092-611-1515
- 7 競技規則 2019年度日本陸上競技連盟競技規則による
- 8 競技方法
1. 2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び、競技注意事項に準じて行う。
2. 学校対抗とする。(ただし、男女別とする)
3. 種目得点は、第1位が6点、以下5. 4. 3. 2. 1点とする。
- 9 種目
(男子) 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW
4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投
ハンマー投 やり投 8種競技 計21種目
(女子) 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW
4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投
ハンマー投 やり投 7種競技 計20種目
- 10 引率・監督について
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

11 参加資格及び競技方法

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
- (3) 福岡陸上競技協会に登録された者（チーム）であること。
- (4) 年齢は2001（平成13年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。競技は学校対抗とする。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、陸上競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 参加選手については、健康診断の結果異常が認められない者で、学校長の参加申込みを必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）（2）に定める生徒以外、（3）～（9）の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（4）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒は、2学年までとする。

12 参加制限

- (1) 予選会において、中部ブロックは8位までの入賞者（リレーは8チーム、男女走高跳と男子棒高跳は8位までの入賞者8名）、北部ブロックと南部ブロックは6位までの入賞者（リレーは6チーム、男女走高跳と男子棒高跳は6位までの入賞者6名）、筑豊ブロックは4位までの入賞者（リレーは4チーム、男女走高跳と男子棒高跳は4位までの入賞者4名）とする。
- (2) 競歩競技は、中部ブロックは6位までの入賞者、北部ブロックは5位までの入賞者、南部ブロックは4位までの入賞者、筑豊ブロックは3位までの入賞者とする。

女子棒高跳は、中部ブロックは6位までの入賞者6名、北部ブロックは5位までの入賞者5名、南部ブロックは4位までの入賞者4名、筑豊ブロックは3位までの入賞者3名とする。

女子三段跳と女子ハンマー投は、中部ブロックは6位までの入賞者、北部ブロックは5位までの入賞者、南部ブロックは4位までの入賞者、筑豊ブロックは3位までの入賞者とする。

混成競技は、中部ブロックは5位までの入賞者、北部ブロックと南部ブロックは4位までの入賞者、筑豊ブロックは3位までの入賞者とする。
- (3) 1種目1校3名以内、リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人は2種目以内（リレーを除く）とする。

13 競技方法

- (1) 2019年度日本陸上競技連盟規則及び、競技注意事項に準じて行う。
- (2) 学校対抗とする。(ただし男女別とする)
- (3) 種目得点は、第1位が6点、以下5. 4. 3. 2. 1点とする。

14 申し込み

- 申込書類
- ・各学校は参加申込書2部を作成し各ブロック専門委員長に提出する。
 - ・提出は各ブロック委員長へ9月11日(水)まで必着(提出期限厳守)

15 備考

- (1) 本大会は第37回全九州高等学校新人陸上競技大会の予選を兼ねる。各種目3位までの入賞者(棒高跳と走高跳は3位までの入賞者3名、混成競技は2位までの入賞者)、又は入賞チームが出場権を獲得する。ただし、1種目1校2名以内、リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人は2種目以内とする。(リレーを除く)
- (2) 出場者は胸部、背部に「ナンバーカード」をつけて出場しなければならない。ただし、跳躍競技の出場者は、いずれかを除いてもよい。
- (3) 持参するやりは、検査のうえ使用を認める。
- (4) リレーに出場するチームは、同一のユニフォームを着用すること。
- (5) 競技場は全天候なので、使用するスパイクシューズのピンの長さは、やり投と走高跳については12mm、その他は9mm以下とする。
- (6) 審判員の指示に従い、不測の事故が起こらないように十分注意すること。
- (7) 全九州高校新人陸上大会について

日 時 令和元年10月11日(金)～13日(日)

会 場 白波スタジアム(鹿児島市)

参加負担金 1名 1,800円

ナンバーカード代 1名 400円

※ 全九州高校新人陸上大会に出場する学校については、大会事務局で宿泊を斡旋するので、必ず申し込みをすること。(九州高体連申し合わせ事項)

※ 県大会終了後、参加負担金・ナンバーカード代(2200円×人数分)を納める事。

16 高体連の参加申込書に記載されている生徒個人情報について

- ・大会競技プログラムへの記載
- ・参加資格の確認(年齢・転校等)
- ・競技成績については学校名・氏名・学年・成績(記録)のみを公表
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

17 その他

各ブロック専門委員長が県大会競技担当者会議時に持参するもの

- ア. 各学校参加申込書(2部)
- イ. 県大会参加校及び参加人数
- ウ. 成績一覧表

※ 問合先;福岡県立筑前高等学校 凌 拓朗 TEL092-807-0611